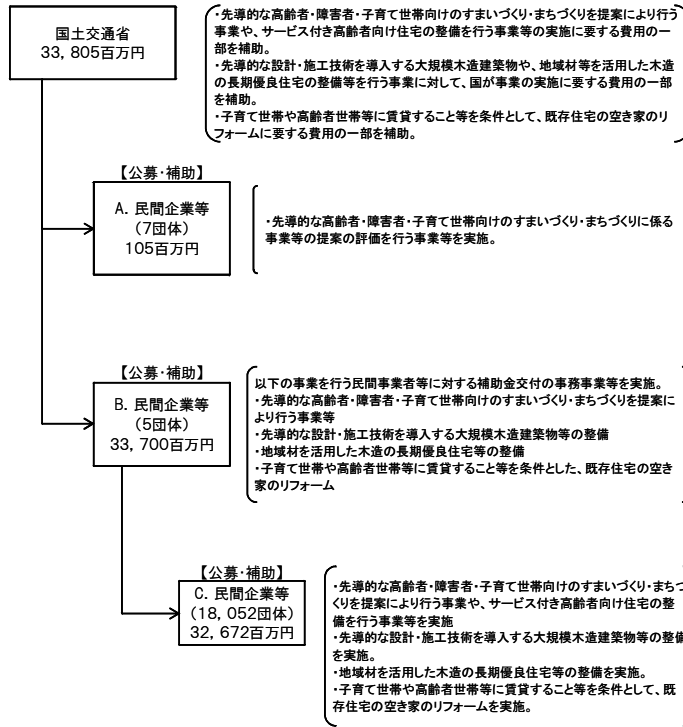


平成24年行政事業レビューシート (国土交通省)

<b>事業名</b>		住宅・建築物市場環境整備促進事業		<b>担当部局</b>		住宅局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>		H21～		<b>担当課室</b>		住宅総合整備課 安心居住推進課 住宅生産課木造住宅振興室		課長 伊藤 明子 課長 里見 晋 室長 加古 貴一郎		
<b>会計区分</b>		一般会計		<b>施策名</b>		11 住宅・市街地の防災性を向上する				
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>		-		<b>関係する計画、通知等</b>		高齢者等居住安定化推進事業補助金交付要綱 木のまち・木のいえ整備促進事業補助金交付要綱 民間住宅活用型住宅セーフティネット整備推進事業補助金交付要綱				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に、3行程度以内)</b>		①高齢者等が生活支援・介護・医療・子育て支援の提供等を受け安心して居住し続けることができる住宅、 ②再生産可能な循環資源である木材を大量に使用する住宅・建築物、 ③住宅確保要配慮者の居住の安定を確保し、災害等には機動的な公的利用を可能とするための住宅が整備される市場環境の形成を目的とする。								
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>		①先導的な高齢者・障害者・子育て世帯向けのすまいづくり・まちづくりを提案により行う事業や、サービス付き高齢者向け住宅の整備を行う事業等に対し、国がその費用の一部を補助する。(補助率:1/10、1/3等、限度額:100万円/戸等) ②先導的な設計・施工技術を導入する大規模木造建築物や、地域材等を活用した木造の長期優良住宅の整備等を行う者に対し、国がその費用の一部を補助する。(補助率:1/2、2/3、定額等) ③子育て世帯や高齢者世帯等に賃貸すること等を条件として、既存住宅の空き家のリフォームに対して国がその工事費用の一部を補助する。(補助率:1/3、限度額:100万円/戸)								
<b>実施方法</b>		<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他								
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>				21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
		予算 の 状 況	当初予算	31,804	21,000	41,500	54,500	54,500		
			補正予算	14,032	20,000	0				
			繰越し等	5,461	-27,668	503				
		計	51,297	13,332	42,003	54,500	54,500			
執行額		32,409	11,433	33,805						
執行率(%)		63.18%	85.75%	80.48%						
<b>成果目標及び 成果実績 (アウトカム)</b>		成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (32年度)	
		リフォーム実施戸数の住宅ストック戸数に対する割合			成果実績	%	3.5 <sup>(H16~20平均)</sup>			6
		達成度			%	58				
		新築住宅における認定長期優良住宅の割合			成果実績	%	8.8			20
		達成度			%	44				
		高齢者人口に対する高齢者向け住宅の割合			成果実績	%	0.9 <sup>(H19)</sup>			3~5
		達成度			%	30				
生活支援施設を併設している公的賃貸住宅団地(100戸以上)の割合			成果実績	%	16			25		
達成度			%	64						
高齢者(65歳以上の者)の居住する住宅のバリアフリー化率			成果実績	%	9.5 <sup>(H20)</sup>			25		
達成度			%	38						
<b>活動指標及び 活動実績 (アウトプット)</b>		活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込	
		(先導的な設計・施工技術を導入する大規模木造建築物等の整備)			活動実績 (当初見込)	件	12	17		
		実施事業数					( )	( )	( )	
		(地域材等を活用した木造の長期優良住宅の整備)			活動実績 (当初見込)	件	0	12,434		
		実施事業数					( )	( )	( )	
		(木造住宅・木造建築物等の整備促進に関する調査・普及・技術基盤強化等)			活動実績 (当初見込)	件	35			
		実施事業数					( )	( )	( )	
		(先導的な高齢者・障害者・子育て世帯向けのすまいづくり・まちづくりを行う事業等)			活動実績 (当初見込)	件	40	55	446	
実施事業数					( )	( )	( )			
(サービス付き高齢者向け住宅の整備を行う事業)			活動実績 (当初見込)	件			41			
実施事業数					( )	( )	( )			
(既存住宅ストック活用事業)			活動実績 (当初見込)	件	0	5,114				
実施事業数					( )	( )	( )			
(民間住宅活用型住宅セーフティネット整備推進事業)			活動実績 (当初見込)	件						
実施事業数					( )	( )	( )			
<b>単位当たり コスト</b>		(先導的な設計・施工技術を導入する大規模木造建築物等の整備)			算出根拠	執行額772百万円を実施事業数17件で除して、実施事業1件当たりのコストを算出。				
		45.4百万円(執行額/実施事業数)								
		(地域材等を活用した木造の長期優良住宅の整備)			算出根拠	執行額13,274百万円を実施事業数12,434件で除して、実施事業1件当たりのコストを算出。				
		1.1百万円(執行額/実施事業数)								
		(木造住宅・木造建築物等の整備促進に関する調査・普及・技術基盤強化等)			算出根拠	執行額1,101百万円を実施事業数35件で除して、実施事業1件当たりのコストを算出。				
		31.5百万円(執行額/実施事業数)								
(先導的な高齢者・障害者・子育て世帯向けのすまいづくり・まちづくりを行う事業等)			算出根拠	執行額9,930百万円を実施事業数446件で除して、実施事業1件当たりのコストを算出。						
22.3百万円(執行額/実施事業数)										
(サービス付き高齢者向け住宅の整備を行う事業)			算出根拠	執行額601百万円を実施事業数41件で除して、実施事業1件当たりのコストを算出。						
14.7百万円(執行額/実施事業数)										
(既存住宅ストック活用事業)			算出根拠	執行額8,074百万円を実施事業数5,114件で除して、実施事業1件当たりのコストを算出。						
1.6百万円(執行額/実施事業数)										
<b>平成24・25年度 予算内訳</b>	<b>費目</b>		24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由					
	項:住宅防災事業									
	事項:住宅防災事業に必要な経費									
	目:住宅市街地総合整備促進事業費補助		54,500	54,500						
	計		54,500	54,500						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	本事業により、 ・将来の有効活用を見据えた良質な木造住宅のストックの形成が図られること ・日本の超高齢社会に必要となる高齢者向け住宅の供給拡大が図られることが期待される。
	—	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	公募により補助対象を選定。選定した事務事業者を通じて補助金の交付手続きの実施、事務事業者との定期打合せの実施等により、適切かつ効率的な執行に努めた。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	サービス付き高齢者向け住宅の整備を行う事業については、平成24年度において、応募申請の開始時期を早期化するとともに、補助申請手続きの簡素化を図り、年度内の十分な執行に向けて取り組んでいるところ。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	—	※類似事業名とその所管部局・府省名	
—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果	<p>・政府が定める住生活基本計画において、長期優良住宅、木造住宅の供給の促進等により、将来の有効活用を見据えた良質な木造住宅のストックの形成を図ることとされていることや、公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律の施行を受け、木造建築物整備の気運の高まりが期待されることから、大規模木造建築物や木造の長期優良住宅等の整備に対する補助事業は、優先度が高い事業である。</p> <p>・医療・介護との連携が図られたサービス付き高齢者向け住宅制度は、平成23年10月の高齢者の居住の安定確保に関する法律の改正において厚生労働省との共同により創設されたものであり、日本の超高齢社会に必要となる高齢者向け住宅の供給拡大の軸を担うことが期待されることから、サービス付き高齢者向け住宅の整備を行う事業は、優先度が高い事業である。</p> <p>【前回の指摘を踏まえた執行上の改善点】 より年度内に執行が完了できるよう、応募申請の開始時期の早期化を目指したが、東日本大震災の発生により、年度当初からの応募申請開始ができなかった。なお、サービス付き高齢者向け住宅の整備を行う事業については、平成23年10月施行の高齢者の居住の安定確保に関する法律の改正により創設された当該住宅の建設等に対して補助を行うものであり、補助申請手続きが本格化したのが改正法施行後であった。平成24年度においては、応募申請の開始時期を早期化するとともに、補助申請手続きの簡素化を図り、年度内の十分な執行に向けて取り組んでいるところ。</p>		
	<b>予算監視・効率化チームの所見</b>		
抜本的改善	<p>公募の早期化、補助申請手続きの簡素化等により引き続き適切な執行に取り組む。また、事案件数が相当数にのぼってきており、個々の事業が適切に執行されるよう、監理体制の強化を図るべきである。</p>		
	<b>上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)</b>		
執行等改善	<p>平成24年度において、 ・約2ヶ月間の公募開始の早期化 ・補助額の上限設定の実施 ・補助要件の明確化による審査の合理化及び申請事務の適正化を実施するなど、多数の補助申請に対し、事業の効率的かつ適切な実施に取り組んでいるところ。</p>		
	<b>補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）</b>		
<b>関連する過去のレビューシートの事業番号</b>			
平成22年行政事業レビュー	244	平成23年行政事業レビュー	0221

資金の流れ  
 (資金の受け取り先が何を  
 行っているか  
 について補足  
 する) (単  
 位: 百万円)



A.			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	業務担当者人件費等	28.6			
旅費	業務担当者旅費交通費	0.4			
需用費	消耗品費、光熱費等	0.9			
役務費	運搬費、振込料	0.2			
使用料及び 賃借料	事務所賃貸料、備品リース料等	8.6			
計		38.7	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	業務担当者人件費等	167.5			
旅費	業務担当者旅費交通費	2.2			
需要費	消耗品費、光熱費等	3.8			
役務費	電話料、郵便・宅配便料、サーバー使用料等	25.5			
委託料	協力事務所・派遣会社委託料	102.4			
賃借料	事務所賃貸料、備品リース料等	12.2			
補助金	先導的な高齢者・障害者・子育て世帯向けのすまいづくり・まちづくりを行う事業等に対する補助	15,857.2			
計		16,170.8	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
事業費	改修工事費	538.6			
計		538.6	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)福祉開発研究所	先導的な高齢者・障害者・子育て世帯向けのすまいづくり・まちづくりに係る事業等の提案の評価を行う事業	38.7		
2	(一社)すまいづくりまちづくりセンター連合会	サービス付き高齢者向け住宅に係る登録情報の公表事業	29.0		
3	東京大学高齢社会総合研究機構	先導的な高齢者・障害者・子育て世帯向けのすまいづくり・まちづくりに係る事業等の提案の評価を行う事業	13.8		
4	(株)アルテップ	在宅介護に配慮した住宅の円滑な供給に係る調査事業	11.4		
5	(一社)移住・住みかえ支援機構	サービス付き高齢者向け住宅に対する融資の在り方に係る調査事業	9.3		
6	(株)日本総合研究所	サービス付き高齢者向け住宅に対する融資の在り方に係る調査事業	2.7		
7	(一社)全国賃貸保証業協会	家賃債務保証会社等に関する実態調査事業	0.5		
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)市浦ハウジング&プランニング	先導的な高齢者・障害者・子育て世帯向けのすまいづくり・まちづくりを提案により行う事業等を行う民間事業者等に対する補助金の交付事務の実施	16170.8		
2	(一社)すまいづくりまちづくりセンター連合会	地域材を活用した木造の長期優良住宅の整備等を行う民間事業者等に対する補助金の交付等の事務事業の実施	13504.7		
3	(株)市浦ハウジング&プランニング	先導的な高齢者・障害者・子育て世帯向けのすまいづくり・まちづくりを提案により行う事業等を行う民間事業者等に対する補助金の交付事務の実施	3217.4		
4	(一社)木を活かす建築推進協議会	先導的な設計・施工技術を導入する大規模木造建築物等の整備計画についての評価及び国土交通省が採択した民間事業者等に対する補助金の交付等の事務事業の実施	789.3		
5	(一社)すまいづくりまちづくりセンター連合会	地域材を活用した木造の長期優良住宅の整備等を行う民間事業者等に対する補助金の交付等の事務事業の実施	18.1		
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	積水ハウスリフォーム(株)	空家のバリアフリー改修、省エネ改修等	538.6		
2	ボラテック(株)	先導的な設計・施工技術を導入する大規模木造建築物の建設等	231.8		
3	(株)シスケア	高齢者専用賃貸住宅建築工事	210.9		
4	唐戸正博	高齢者優良賃貸住宅と高齢者生活支援施設の整備	159.9		
5	(株)アイ・ピー・シー	高齢者専用賃貸住宅建設工事	144.1		
6	(株)コミュニティネット	住宅型有料老人ホーム建設工事	114.9		
7	(一社)工務店サポートセンター	既存住宅改修工事、バリアフリー改修の普及啓発と情報活用と担い手育成の推進	112.7		
8	(株)ハルブ・エンタープライズ	高齢者優良賃貸住宅建築工事	108.0		
9	坂本 幸喜	高齢者優良賃貸住宅建築工事	104.9		
10	(有)ヘルスサポート	高齢者専用賃貸住宅建築工事	104.0		